



本市は国際認証制度であるセーフコミュニティ認証の取得を目指しています。

セーフコミュニティいずみおおつ



第18回

先進市・甲賀市を視察 評価の高い取組など学ぶ

**泉大津市セーフコミュニティ
事前指導を開催しました**

10月の事前指導を終え、次の目標となる現地審査（本審査）に向けて、各対策委員会では引き続き活動を進めています。

会議では、事前指導での報告や指導員からのアドバイスの確認を行うとともに、重点課題の解決に向けて、対象の検討や、「今後、どういった取り組みを対策委員会として展開していくか」、「各団体が実施されている取り組みが活用できないか」といったことが話し合われ、具体的な提案も出されるなど活発な議論が行われています。



子どもの安全対策委員会の様子

**甲賀市セーフコミュニティ現地
審査を視察しました**

10月21・22日、滋賀県甲賀市を、本市の対策委員会委員や事

務局が視察しました。

甲賀市は、高齢者の交通事故対策として、反射材の作成・配布を行っていました。その際、ただ反射材を配るだけでは使用されない可能性もあると考え、



アンケート結果に基づき、夜間に高齢者が自転車、または徒歩でよく外出するスーパーとコンビニで反射材を配布するとともに、反射材の貼付をその場で行ったとのこと。活動は対策委員会のメンバーのみではなく、推進協議会の委員や、お店の店員さんにも協力してもらいました。



甲賀市での現地視察（取り組みをSCの審査員が審査する）の様子。高齢者の安全と交通安全対策委員会が考案した反射材を、子どもが審査員らに貼るデモンストレーションもありました（写真上）

この反射材は靴に貼るタイプのもので、審査員からも、高齢者の心理をよく理解していると高評価を得ていました。

JISC 代表理事
白石陽子氏の
コメント**今後はこれまでのアイデアを形にしていく段階！**

10月には、現地指導を通して取り組みの方向性を確認できました。来年の認証申請に向けて、これからがんばりどきです。これまでのアイデアをどんどん形にして、地域を安全にしていくことが期待されています。そのためにも、先日視察した甲賀市をはじめ、他の自治体の取り組みも参考にしながら、泉大津市らしい取り組みを積み上げていかれることを期待しています。

今年の主なスケジュール

5月

認証取得申請書の提出

書類審査

7～8月

現地審査（本審査）

内定

10月下旬～11月上旬

認証式典

認証取得後も活動継続

進行状況などにより予定が変更されることがあります

対策委員会などの活動